

明治大学 経営学部 グローバル・サービスラーニングB Global Service Learning B

2026年度秋学期 募集要項



実習先: フィリピン・セブ島

期間: 2027年3月2日(火)～3月15日(月)【14日間】

対象: 経営学部1年生～3年生

主催: 明治大学経営学部

企画・手配: CECジャパンネットワーク株式会社

TOPPANトラベルサービス株式会社



MEIJI UNIVERSITY

【サービ斯拉ーニングとは】

サービ斯拉ーニングは、大学教育と社会貢献活動の融合を目指した新たな教育法で、現在アメリカを中心に広く浸透しています。具体的には、地域社会のニーズを汲み取り、それに対応した支援を通し、社会に対する責任感などを養うことを目的としています。

本格的な留学の前段階として位置づけて参加する学生もいます。2週間と短いので、海外経験のない学生も安心して参加できるプログラムです。

【本プログラムの特徴】

グローバル・サービ斯拉ーニングBは、フィリピンのセブ島・マクタン島の貧困地域で活動する海外短期実習です。

留学とは異なり、語学の習得が主目的ではありませんが、現地住民と英語でコミュニケーションをとることから、実践的な英語力が身につきます。

また、教室で講義を受けるような学び方ではなく、実社会の中で貧困問題などに触れ、解決策を模索することを主目的とし、実践に即した学び方が特徴です。

グローバル化の下、新興国の経済発展に取り残された人の声に耳を傾け、私たちに何ができるのかを考えます。

【活動内容】 セブ島・マクタン島では主に以下の活動を予定しています。

1. 海上スラムでの支援活動

マクタン島の海辺で、少数民族がスラムを作って住んでいます。このスラムの教会（コミュニティの唯一の集会施設でもある）がかなり傷んでいるので、私たちはその補修作業を手伝ったり、スラムに住む子どもたちと交流したりしています。実習期間中繰り返し訪れるので、とても仲良くなります。

2. ごみ山スラムへの訪問

セブ市の郊外にごみ集積場（ごみ山）があり、ごみ山の隣で暮らしている人々がいます。そのコミュニティを訪問し、食べ物を配給するとともに、人々の暮らしぶりを視察します。

3. 墓地スラムへの訪問

セブ市中心部の墓地に住み着いている人々がいます。貧困の中で自宅を失い、墓の建物を住居としている人々もいます。最近、墓地スラムが政府によって強制解体され、その住民が山村に移住させられつつありますが、墓地スラムは今も残っており、現地の支援組織が支援しています。私たちはスラムの子どもたちと一緒に遊んで、楽しい時間を提供します。

状況によっては、山村集落を訪問することもあります。

4. マザーテレサ孤児院の訪問

セブ市中心部の最貧困地区に、身体の弱い子どものための孤児院があり、シスターが献身的に世話をしています。孤児院の隣には、近隣で路上生活をする高齢者のための居場所も併設されています。私たちは孤児院で子どもの世話をするとともに、高齢者の居場所で話し相手をしたり、昼食の提供をしたりします。

5. グループ単位での調査活動

学生が自分たちで任意の社会課題を選び、現地の学生と一緒に、街に出て調査を行ってもらいます。2～3のグループに分かれて調査活動を行います。

6. 自由日（観光など）

観光地として世界的に有名なセブ島。透き通ったエメラルドグリーンの海で、なんとジンベエザメと泳ぐ体験もできます（オプション）。ひとりで冒険に出るもよし。思い切りリフレッシュしましょう。



海上スラム：
教会の床の補修が完成



セブ島のビーチで

※現地の天候や受入団体側の都合により、活動内容は一部変更となる場合があります。

<プログラム募集要項>

● 定員 15名 (最少催行人数: 10名)

※応募者多数の場合は書類選考 (GPA・TOEICスコア) にて参加者を決定します。

● 参加条件

- ① TOEIC400点以上の者
- ② 事前および事後学習に必ず参加できる者
- ③ 本学部指定の海外旅行保険に加入すること
- ④ 参加について保証人の同意を得た者
- ⑤ 指定された期日に出国し、帰国すること

● 提出書類

- ① 参加申込書 (志望動機・英文の自己紹介)
- ② 誓約書・保証人同意書
- ③ TOEICスコアレポートのコピー
(学内受験の場合不要)

● 提出締切り

2026年10月2日 (金) 11:30まで

● 提出先 経営学部代表メール

sba@meiji.ac.jp

● 履修者の発表

2026年10月9日 (金) ※Oh-o! Meijiで通知します。

<実習費用>

● プログラム参加費

137,500円 (※学部助成金差引後 **97,500円**)

● 航空券代金

38,000円程度

(参加人数により変動有り。)

※上記に加え、別途、航空券手数料 (8,800円) とTAX (55,440円) が請求されます。

なお、記載金額は2026年8月18日現在の金額です。10月頃に確定し多少値上がりする可能性があります。

● 海外旅行保険

本プログラム参加者は全員本学部指定の海外旅行保険への加入が必須です。費用はプラン内容により異なります。(約7,000円程度)

申込書類はガイダンスの際にお渡しします。

● 補足事項

・最少催行人数に満たない場合、プログラムは未開講となります。

・プログラム参加費には現地空港の往復の送迎費、宿泊費、スケジュール記載の食費、ボランティア活動手配費、滞在中の現地コーディネーターのサポート費、及びCECの手配手数料が含まれています。

・現地のバスやタクシー等の交通費、スケジュール記載以外の食費、その他お土産代等の個人的な支出は含まれていません。

<助成金と履修について>

● 経営学部からの助成金

本プログラムを履修し、修了した者には経営学部から助成金**40,000円**を支給します。

※プログラム参加費から助成金分を差し引いた金額が請求されます。

● 単位および成績評価について

本科目を履修し、修了すると**2単位 (実習関連科目)**が付与され、卒業に必要な単位数に算入されます。

※本科目は履修上限単位数には含まれません。

成績は、事前・事後学習および現地実習の活動を総合的に評価します。

● 履修の取消しについて

選考通過後の履修の取り消しは認められません。

スケジュールや他の予定を十分に確認したうえで、責任を持ってお申し込みください。

※なお、履修 (参加) 確定後に自己都合によりキャンセルとなった場合、実習に要する費用 (プログラム参加費及び航空券代金) はご負担いただきます。

<今後のスケジュール (予定)>

- 9月14日 GSL A報告会 (和泉) LS406
- 9月24日 募集説明会 (和泉&Zoom) LS404
- 10月9日 履修者の発表
- 10月13日 ガイダンス (Zoom)
- 10月17日 第1回事前学習 (和泉) LS404
- 11月上旬 第2回事前学習 (和泉)
- 11月中旬 申込金の支払締切
- 11月末頃 海外旅行保険の申込締切
- 1月中旬～下旬頃 残金の支払
- 3月2日 出発
- 3月15日 帰国
- 3月中旬 事後学習
- 4月中旬 成績公開



★過年度の活動を動画で見られます★

<https://www.meiji.ac.jp/keiei/features/gsl.html>

● 企画・プログラム手配

CECジャパンネットワーク株式会社

<https://www.cecj.net>

CEC 海外ボランティア

● 航空券手配

TOPPANトラベルサービス株式会社

大阪営業所

TOPPAN

TOPPAN Travel Service Inc.

■ 問い合わせ先

明治大学 経営学部事務室 (駿河台)

TEL: 03-3296-4194

E-mail: sba@meiji.ac.jp

スケジュール

(下記スケジュールは現地NGOの都合や天候等の理由で変更となる場合があります)

月日	都市	交通手段	内容	食事
3/2 火	成田空港 フィリピン・セブ	自宅から成田（各自） 専用車でホテルへ	成田国際空港集合後、セブ島へ 現地到着後、ホテルへ移動	機内
3/3 水	フィリピン・セブ	公共交通機関（自費）	セブ市内オリエンテーション ボランティア活動	朝
3/4 木	フィリピン・セブ	公共交通機関（自費）	ボランティア活動	朝
3/5 金	フィリピン・セブ	公共交通機関（自費）	ボランティア活動	朝
3/6 土	フィリピン・セブ	公共交通機関（自費）	ボランティア活動	朝
3/7 日	フィリピン・セブ	公共交通機関（自費）	自由行動	朝
3/8 月	フィリピン・セブ	公共交通機関（自費）	ボランティア活動	朝
3/9 火	フィリピン・セブ	公共交通機関（自費）	ボランティア活動	朝
3/10 水	フィリピン・セブ	公共交通機関（自費）	ボランティア活動	朝
3/11 木	フィリピン・セブ	公共交通機関（自費）	ボランティア活動	朝
3/12 金	フィリピン・セブ	公共交通機関（自費）	自由行動	朝
3/13 土	フィリピン・セブ	公共交通機関（自費）	ボランティア活動	朝
3/14 日	フィリピン・セブ	公共交通機関（自費）	ボランティア活動	朝
3/15 月	フィリピン・セブ 成田空港	専用車で空港へ 成田から自宅（各自）	空港へ移動後、各自でチェックイン 成田国際空港到着後、流れ解散	

宿泊先情報

ACE Pensionne 又は同等クラスを利用（ホテル滞在2人部屋）

8X96+2WQ Behik Building, 2483 M.L. Quezon National Highway, Lapu-Lapu, 6015 Cebu, Philippines

TEL: +63 32 341 1140

